

平成29年度
国有林モ二夕一会議
(第2回 滋賀)
概要報告

平成29年10月
近畿中国森林管理局
企画調整課

平成29年度 国有林七二夕一会議
(第2回 滋賀) 行程

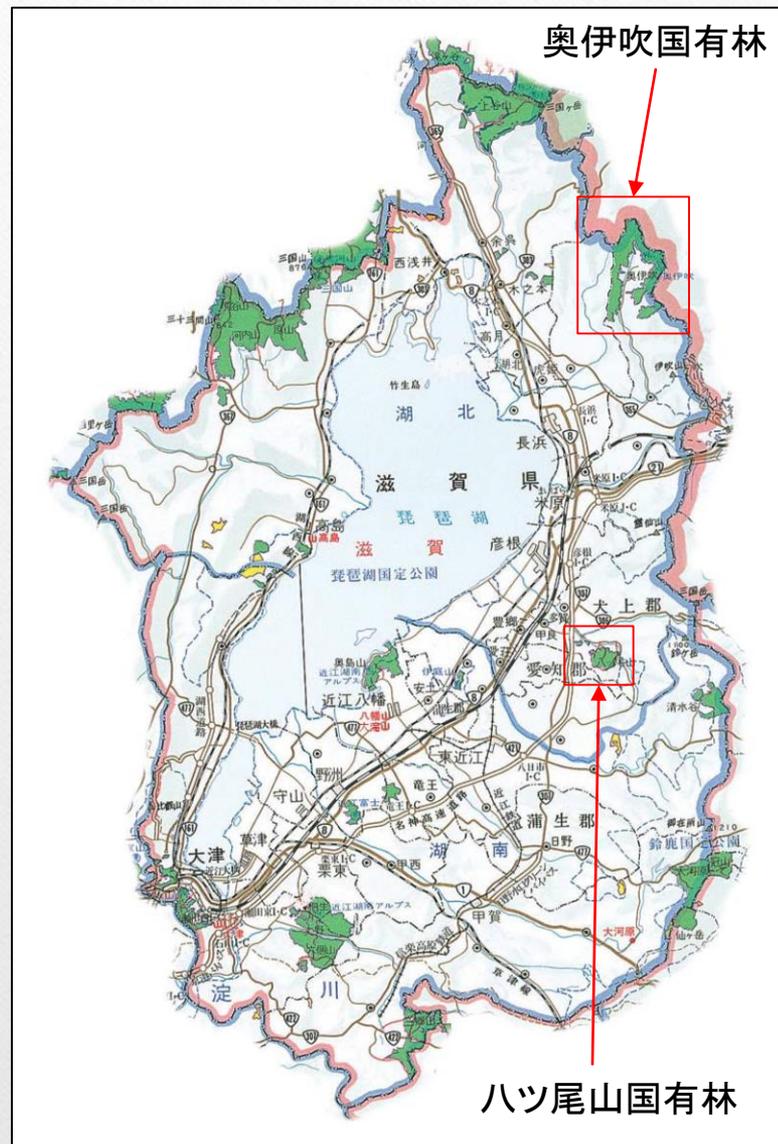
- 
- ① JR米原駅 集合
 - ② 奥伊吹国有林 見学
 - ③ 昼食 (奥伊吹又キ一場)
 - ④ 八ツ尾山国有林 見学
 - ⑤ 意見交換会 (高取山ふれあい公園)
 - ⑥ JR米原駅 解散

平成29年度 国有林モニター会議 (第2回 滋賀) の開催について

- 近畿中国森林管理局では、国有林について地域の皆様の理解を深めるとともに、双方向の情報・意見の交換を図り、ご意見やご要望を国有林行政に役立てることにより、開かれた「国民の森林」にふさわしい管理経営を行うことを目的として、本年度は管内76名の方に「国有林モニター」をお願いしています。
- 本年度第2回目の国有林モニター会議として、9月30日（土）に11名のモニターの皆様にご出席頂き、滋賀森林管理署管内の奥伊吹（オクイブキ）国有林と八ツ尾山（ヤツオヤマ）国有林の現地見学と意見交換会を実施しました。

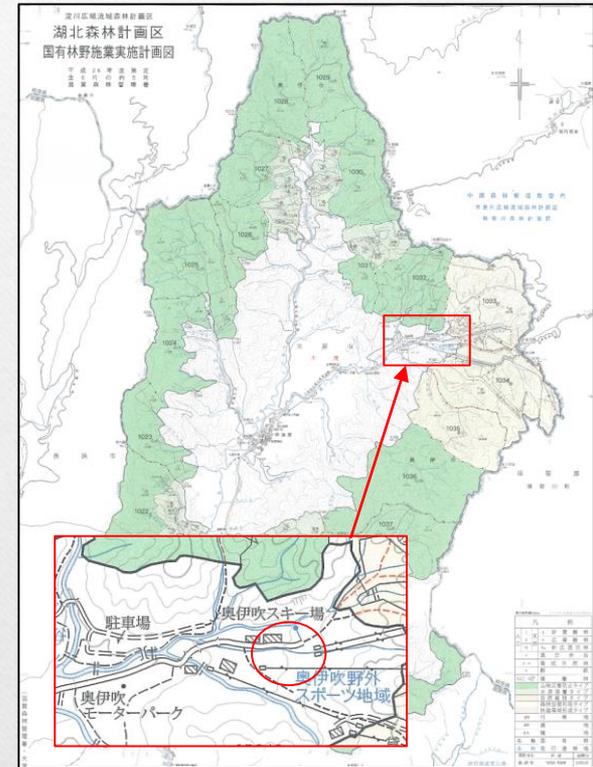
近江の森林・滋賀の国有林

滋賀森林管理署では、滋賀県内の12市町に所在する国有林約1万8千haを対象に、公益的機能の一層の発揮に向けた森林の整備、災害の復旧や未然防止のための各種治山事業の実施、野生生物保護のための保護林の設定と保護・管理、快適な森林レクリエーションを楽しんでいただくためのレクリエーションの森の整備等を行っています。



奥伊吹国有林の概要

- 奥伊吹国有林は、滋賀県下最高峰の伊吹山の北方約12km、姉川の源流の岐阜県境に所在しており、面積は約2,000haで、スキー場ゲレンデ敷を除く全域が水源かん養保安林に指定されています。
- また、レクリエーションの森として奥伊吹野外スポーツ地域(316ha)を設定しており、春の新緑、夏の涼風、秋の紅葉、冬の積雪と四季折々の変化に富み、キャンプや奥伊吹スキー場でのスキーなどが楽しめます。



今回ご見学いただいた場所

奥伊吹国有林の見学

- まず最初に、奥伊吹国有林において、シカ捕獲対策である「罠いわな」をご見学いただきました。
- シカを一度に多頭捕獲する人工知能を用いた装置や、エサによる「罠いわな」への誘引方法の説明、その餌である「ハイキューブ」をご覧いただきました。



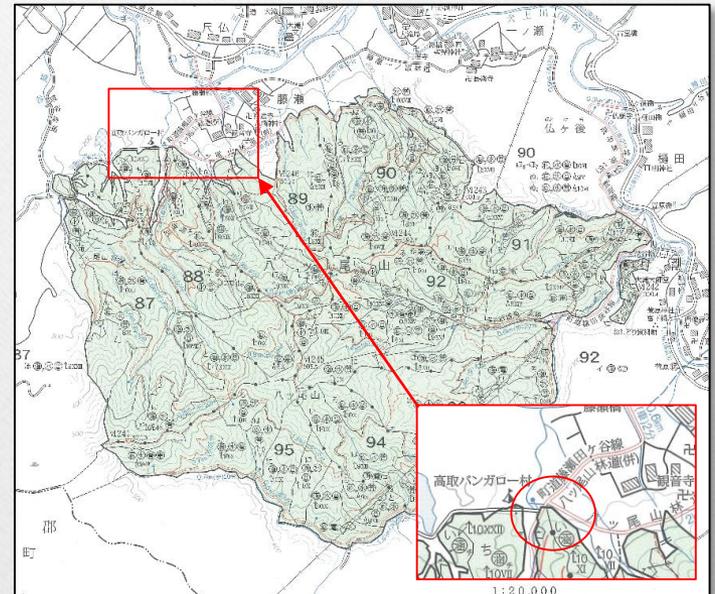
※「ハイキューブ」は、牧草をキューブ状に圧縮した草食動物用の餌です。



※センサーカメラにより、進入、捕獲の状況が、遠く離れた事務所のパソコンやスマホ等で把握することができます。

ハツ尾山国有林の概要

- ハツ尾山国有林が所在する多賀町は、総面積の86%が森林で、国有林はその4%を占めています。
- ハツ尾山国有林は、彦根藩の藩有林であったものが、明治初期に国有林に編入されました。林分はヒノキが主体となっており、機能類型は、全域が水源涵養タイプに設定されています。また、緑化資源に対する国民的要請を受けて、社会貢献活動の一環として、一部で分収造林契約を締結し、国民参加の森林づくりの一翼を担っています。



今回ご見学いただいた場所

ハツ尾山国有林の見学

- ハツ尾山国有林では、森林整備箇所をご見学いただきました。
- 木を間引いて枝葉や根のしっかりした木を育てるための間伐と生産した木材の流通についての説明とともに、国有林の境界標をご覧いただきました。



意見交換会

- 意見交換会は、多賀町に所在する「高取山ふれあい公園 森林体験交流センター」で行いました。
- モニターの皆様から、今回の現地見学のご感想や、国有林野事業へのご意見・ご要望をお伺いすることが出来、大変有意義なものとなりました。



今回の会議でお伺いしたご意見・ご要望については、今後の国有林野の管理経営に反映させるよう努めてまいりたいと考えています。

ご多用のところご出席いただきましたモニターの皆様には、貴重なご意見等を賜りましたことについて、お礼申し上げます。誠にありがとうございました。

(国有林モニター担当)

〒530-0042

大阪市北区天満橋1丁目8-75

近畿中国森林管理局 企画調整課

TEL:06-6881-3406

FAX:06-6881-3415

E-mail:kc_kikaku@maff.go.jp